

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	平成21年度 第2回武蔵村山市公民館運営審議会
開 催 日 時	平成21年9月29日（火） 午後2時～午後4時
開 催 場 所	さくらホール（市民会館）集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：荻野議長、福田副議長、齋藤委員、金澤委員、嶺岡委員、鈴木委員、鴻田委員 事務局：生涯学習スポーツ課長、生涯学習グループ主査・主事 欠席者：本村委員、高橋委員、岩瀬委員
議 題	1. 平成22年度公民館講座について 2. その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	審議経過（主な意見）のとおり
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	<p>報告事項1. 第1回武蔵村山市公民館運営審議会会議録について 報告事項2. 平成21年度公民館講座進捗状況について 報告事項1・2について、生涯学習グループ主査より別添会議資料に沿って説明。 質問等、特になし。</p> <p>議題1 平成22年度公民館講座について 議題1について、事務局より会議資料に沿って説明。 （議 長）平成22年度公民館講座について、意見をお願いします。 講座の細かい区分には捉われずに、大まかな年間計画について議論を進めたいと考えています。 （事務局）公民館運営審議会は年間4回の開催を予定しているので、第4回の会議までに、意見をまとめていただきたい。 （委 員）ジャンルごとに考えていくと、例えば、健康をテーマに体操の講座や太鼓の体験教室、介護体験、男性の料理教室、ウォーキング教室、ガーデニング教室など、家庭教育講座としては、昔遊びの体験教室などは多いが、学校側としては、いわゆる「親学」をテーマとした講座などの必要性が考えられる。また、リーダー研修については、「リーダーとは」をテーマとした講義や午前と午後でリーダーが交代し、誰もがリーダーとしての経験を積むことができると良いのではないかと。ボランティア研修、地域清掃なども行う環境学習なども必要ではないかと。 （委員長）やはり今の発言にもあったように、「食生活」、「健康」、「環境」というのは重要なキーワードになる。 （事務局）現在、市でも緑のカーテンなどの運動も実施しており、ガーデニングなどを通じて環境を考えるきっかけづくりはやはり必要である。 また、家庭教育講座では「親学」などをテーマとした講座は重要だが、参加者がなかなか集まらないという問題がある。やはり人集めが一番大変である。</p>

- (委員) 以前、家庭教育講座を講演会形式で開催した際もなかなか人が集まらず、関係者の口コミで人を集めた経緯がある。そのこともあり、近年は家庭教育講座を講演会形式で開催するのはやめようということになっていると思う。
- (事務局) 様々な分野の講座を開催していきたいが、予算的な制約があるのも事実であり、やはり多くの方が参加していただける講座を開催したいとの思いがある。
- (委員) これらの講座のPR方法というのは市報だけなのか。
- (事務局) 市報のほか、地区会館等の市内公共施設にチラシを配布し、また、親子参加の市民講座については各小学校に配布し、全児童に配布していただいた。その他、市報については市ホームページでもみることが可能です。
- (委員) しかし、もともと興味のある人は市報をこまめにチェックしているので、講座の開催情報にも気づくが、やはり市報を見てない人は知らない人が多い。そこで、参加率の高い講座を何年か続けて実施し、口コミ効果で人を集めるのが有効ではないか。
- (委員) 食や健康に関する体験教室はやはり人気が高いようだ。
- (事務局) しかし、講座の本数自体が減っているので、人気の高い講座を毎年続けて実施すると、他の分野、内容の講座が実施できないことになってしまう。ある程度のコマ数が確保できるのであれば、有効な方法と考える。
- (委員) 地域のことを学ぶ講座というのはやはり継続的にやっていくと良いのではないか。
- (事務局) 例えば「村山うどん」などは、生活に根ざしたうどんの文化であり、讃岐うどんのような商業ベースにのったうどん文化とは違い、貴重なものである。地元にいると当たり前のようなのだが、このような文化は大切にすべきと考える。
- (委員長) 村山では、冠婚葬祭の集まりでは必ずうどんが出された。
- (事務局) 「村山うどん」の講座は、昔ながらの村山のうどん文化にふれたことのない、市内の南部地域に住む方の参加がやはり多い。今後もそういった要望は高まってくると考える。
- (委員) 文化は続けることで継承されていく。うどんの食べ方なども教えてもらえると面白いのではないか。
- 地元出身の委員より、「村山かてうどん」についての話 -
- (委員) その他、やはり健康に関する講座は人気があるのではないか。また、短歌・英会話・ミニ菜園・文学散歩・絵手紙、若者対象のものとしては、ダンス・ロッククライミング・スケボー・和太鼓・陶芸といった声が聞かれた。実際に体験できる講座が良いように思う。
- (事務局) さまざまな世代にあわせた講座を企画していきたい。時代に即した講座、昨年度でいえば「裁判員制度」などの企画がありましたが、市民の意見も取り入れていきたい。環境教育の必要性などもあるのではないか。委員の皆様の意見をもとに、事務局で講座内容を検討させていただきます。
- (委員長) 市民が企画に携わるということは継続的な講座運営ということか。
- (事務局) 最初は事務局も多く関わりながら、一緒に企画していく形になると思う。連続講座を企画し、やがてはサークル活動などにつながればと考える。テーマを決め、講座企画者を募集するということになると思う。

	<p>(委員) そのような講座を開催すると人集めについても、有効なのではないか。やはりロコミが重要。</p> <p>(委員長) これらの意見をもとに事務局で調整をお願いします。</p> <p>(事務局) それでは、企画委員のような形で募集をし、来年度は市民参加の講座について検討いたします。</p> <p>(委員) また、環境課が主催して行った「緑のカーテン」は大盛況で、配布した植物はすぐになくなったと聞く。やはり環境についての関心はいま大変高いので、環境に関する講座、ガーデニングを通じて環境を考えるような講座も良いのではないか。</p> <p>(委員) 昨年度実施した「心と体を元気にする健康セラピー教室」に、私も参加したが、大変好評であった。このような講座を継続的に実施することは可能か。</p> <p>(委員) ジャンルごとに、講座を企画していくのはどうか。健康に関する講座、料理に関する講座、また子供を対象とした野外学習の講座など、様々な講座が必要であると思う。</p> <p>(委員) 具体的な細かい企画案については、次回会議でもよいか。</p> <p>(事務局) 次回でかまいません。</p> <p>議題2 その他 特になし。</p> <p>次回の会議日程について 委員の日程調整の結果、12月2日(水)午後2時に決定する。</p>
--	---

会議の公開・非公開の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者： 0 人</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 10px;"></div>
-------------	--

会議録の開示・非開示の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)</p>
--------------	--

庶務担当課	教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課 (内線：652)
-------	------------------------------

(日本工業規格A列4番)